啓伸塾便り

3月（弥生）
March

基礎学力を重視する学習塾
啓伸塾
ただ今、新春の新入塾生募集

成績の悪い子ほど口癖になっている「マイナス発言」

ぐんぐん伸びる子は何が違うのか？　石田勝紀　著　より

塾で生徒を指導していて、日ごろとても気になることがあります。それは、成績の悪い生徒ほどマイナスの言葉を使っているのです。

「自分はバカだから」「「私は記憶力が悪い」「勉強は嫌い！」「やりたくない」「うざい」「むかつく」「かったるい」「算数は苦手」「本は嫌い」など、これらの言葉が日常会話に自然と盛り込まれています。

このような発言をする生徒は、マイナス発言が長年の口癖になってしまっているため、「そんなことを言わずにやれ！」とか、「頑張れ！」といった精神論的な励ましの言葉をかけても、なかなか変わることはありません。

そして怖いことに、「繰り返された言葉はその通りに実現される」という法則（繰り返しの法則）があるため、そのような生徒はいくら勉強しても学力が身につくことはありえないのです。

例えば、「私は英語が苦手だ！」といった発言をしていたら、いつしか英語が苦手な人物のように振る舞うようになり、やがて英語から遠ざかるような行動を起こします。

たとえ勉強するように見えても、心が拒絶しているので、ただの時間の浪費になってしまいます。

言葉は行動を駆り立てる非常に強力なツールであり、いい方向で使っていれば大きな効果を発揮しますが、悪い方向へ使ってしまうと、破滅的な悲劇を生んでしまいます。

特に勉強に対する劣等意識が強い子の場合、自分の言葉で自分を追い込んでいくことがあります。

人は一般的にマイナスのことはすぐに受けいれるが、プラスのことはなかなか信用せず時間がかかる傾向があるため、その状態を変えるのには時間がかかります。

また、子どもが「わたしは勉強が苦手だから」と言っているとき、その親御さんも家庭で「あなたは勉強が苦手だから」と言っていることが実に多いのです。

親は何気なくこのような言葉を使っているのでしょうが、多感な時期に強烈な刺激となって子どもの心に突き刺さっていることに、気づいていなかったようです。

私たちは日ごろ、言葉を無意識に使っていますが、少し意識して使うだけでも違いますし、何よりも発している本人の行動が変わってきます。ポジティブな言葉を発するたびに、本人の耳に入っているためです。

人の心や体を傷つけたり、人の道に反したりした場合は、徹底して叱らなければなりません。しかし、日ごろから人を元気にさせる言葉をかける癖をつけるようにしましょう。

希望があるかないかで、人は変わります。

言葉には言霊（ことだま）という不思議な力が宿っているといわれます。「言葉に出して言うことは、そう思っていなくてもそのようになってしまう。」ということです。

あなたの勉強法、間違っていませんか！

中学 1,2 年の学年末テスト対策を通して、自主勉ノートの子供たちの使い方について感じたことをここにお伝えします。

本来の自主勉ノートの使い方は、学力を向上させるためです。しかし、その目的のために自主勉ノートを使っていない子が多いです。

自主勉ノートは小学校から導入されているため（学校によって異なりますが）、やらなければならないということは定着しています。その内容、取り組み方によって学力に差が生まれます。教科によってノートの利用法は異なります。

例えば数学の図形の証明問題は図も書き、広く使う。また、計算問題は途中式も丁寧に書く。決してノートをたくさん使うことが目的ではありません。自分自身が少しでもわかりやすく解いていくためです。得点の高い子ほど、ノート一面に整然と計算、図を書き込んでいます。

英単語や漢字の練習をするのは、それを覚えるのが目的だからするのです。しかし、ノートのスペースを埋めるのが目的になってしまっては、いくら書いても覚えられません。目的が間違っているのです。

その他の教科でも、問題と答えをそのまま書き写している子がいます。また、ノートをカラフルな色を使って参考書を作るように埋めている子がいます。これも同様の理由で効果があるとは思えません。

繰り返しますが、自主勉の本来の目的は、学力の向上です。学力の向上には、出来る問題を増やさなくてはなりません。そのためには、覚える・問題を解くという頭を使うことが必要です。ただノートに書き写しているだけでは頭を使っているということにはなりません。

色を使ってのノートまとめも、効果がある子もいます。自分なりに少しでも成績アップできる方法を取って欲しいです。

いくら勉強をしてもテストで点数が取れないと思っている子、自主勉ノートの消費量と成績の向上が比例していない子は、自分のノートの使用法を見直して下さい。

保護者の方でそのことを確認していただいて、もし、それに当てはまるなら、正しい自主勉ノートの使い方をご指導ください。自主勉ノートを正しい勉強法で使い、学校のテストで効果の表れるようにして欲しいと願います。

今月の予定

新中２・中３生は中旬より実力テストを行います。

３月21日（火）春分の日　塾の授業を行います。

３月２７日（月）　～　３１日（金）塾は春季休塾です。
新学期の通常授業は、４月３日（月）より始めます。

啓伸塾は、４月から新年度といたします。
新年度の教材費等は、後日ご連絡いたします。また１年間、元気にがんばりましょう。